



ぱっと明るい 一年の幸せ願い
手作り門松で迎える 新しい年

12月15日 青龍楽校少年団「ものづくり&鬼怒川でクリスマス」(千代川公民館)

第8回

ひなに魅せられて

～ひな人形の世界～



写真は昨年度の展示風景です

令和2年

2月1日(土) - 3月3日(火)

博物館の
ひなまつり

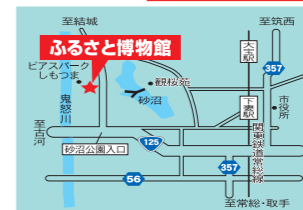
2/29日(土)
PM1:30~

コンサート
♪歌唱・バイオリン
フルート・ピアノ
♪幼稚園児の
合唱

入館料無料
(当日のみ)

呈茶サービス
(お抹茶とお菓子)
*なくなり次第終了

開館時間 午前9時~午後4時30分
休館日 2/3・10・17・25
入館料 一般200円(160円)
児童生徒 100円(80円)
()内は15人以上の団体料金
*未就学児・65歳以上
障害者手帳をお持ちの方は無料



下妻市ふるさと博物館
下妻市長塚277番地(ピアスパーク手前)
0296-44-7111

年頭のあいさつ



下妻市長
菊池 博

あけましておめでとございます。皆さまには、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、平素より市政各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新天皇陛下がご即位され、「平成」から「令和」への改元があった昨年は、「いきいき茨城ゆめ国体2019」が開催され、本市を会場に少年男女のソフトボール競技とデモンストレーションスポーツのEポルトが行われました。国体の成功は、令和元年6月に市制施行65周年を迎えた本市の歴史に新たなページを加えるものとなりました。

防災・減災の取組

昨年は、台風の影響による風水害が多く発生いたしました。中でも台風19号は、大型で強い勢力を保ったまま日本に上陸し、関東・甲信地方や東北地方

や地方再生コンパクトシティモデル事業を推進いたします。

市民の負託に応えるため

今日、地方の財政は、厳しさを増し、必要な施策であっても、すべて同時に予算付けを行うことは困難であります。このことから、予算を編成するに当たっては、市が取り組むべき事務事業の順

方などに記録的な大雨をもたらしました。この大雨等により、各地で河川の氾濫や土砂崩れなどが相次ぎ、被害は、本県を含む東日本を中心に広い範囲に及んでおります。本市においては、大規模災害を免れましたが、浸水などの被害発生の際から、避難所の開設など対応に追われました。

防災・減災に向けては、住民への迅速かつ正確な情報の伝達が重要であり、本市は、平成30年度に防災行政無線のデジタル化に着手しております。今後、スマートフォン用の防災アプリを併せて導入し、伝達手段の多重化を図ってまいります。

課題の解決に向けて

本年は、下妻市と旧千代川村の合併から15年目に当たります。合併以後の新・下妻市は、市民の皆さまのご理解と関係各位のご尽力により、着実にまちづくりを進めてきたところであり、来年度には、長年の懸案であった都市計画道路南原平川戸線も完成の運びとなりました。

合併時からの課題である新市庁舎の建設については、現庁舎南東の位置で建て替えを決定し、現在、基本設計を策定中であり、今後、令和5年5月の開庁を目指し、実施設計、建設工事と

作業を進め、市役所に隣接する市民文化会館や下妻公民館についても、そのあり方を検討してまいります。

一方、私の市長就任後に閉鎖を決定した砂沼サンビーチについては、現在、施設の撤去に向けた関係機関との協議を行っており、茨城県開発公社から、本年8月着工、来年9月完了という事業スケジュールが示されております。

まちづくりの施策

本年度から来年度にかけて、本市は、保育所などの待機児童の解消を子育て支援の重点施策として位置付けております。さらに、本市の福祉政策が高齢者や障害者に優しいものとなるよう制度の拡充に取り組みます。

地域公共交通においては、「シモンちゃんバス」の利便性を高めるため、路線の見直しを行います。具体的には、現行のピアスパークしもつまから小貝川ふれあい公園ネイチャーセンターまでの路線に加え、広域連携バスの実施に向けて調査している下妻駅から筑西市川島駅周辺までの区間を新たな路線として検討いたします。

また、地域格差が顕在化し、地方の活力が失われつつある中、まちのにぎわいをつくり支えるため、「下妻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のメニュー

い社会の実現という理念のもと、基礎自治体としての責務を果たすべく全力を尽くしてまいります。皆さまには、本年も引き続き、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして、健康で幸多き年となりますことを心からお祈り申し上げ、年頭のあいさついたします。

新春インタビュー

今年、下妻市は旧千代川村との合併から15年目を迎え、合併の年の平成18年に生まれた子どもたちは中学1年生になりました。この15年間で地域の宝である子どもたちは、健やかに成長しています。今月号では、市内中学1年生で、次の時代を担う子どもたちに新年の抱負などを語ってもらいました。



いづか たつき
飯塚 樹さん(下妻中学校)

「ソフトボール部所属です。茨城国体で刺激を受けました。先輩と友達と練習を頑張っていて、関東大会出場を目指します。」



きむら りおん
木村 凜音さん(下妻中学校)

「多賀谷太鼓所所属です。イベントなどの演奏で皆さんに喜んでもらえるのがうれしいです。将来は太鼓奏者になりたいです。」



おじま しょう
小島 笙さん(東部中学校)

「野球部に所属しています。みんなの応援に応え、活躍したいです。今年も全国大会出場を目指します。」



たみや ゆうり
田宮 優里さん(東部中学校)

「英会話が大好きで、将来は英語を使う仕事をしたいと思っています。今年は英検準2級にチャレンジしたいです。」



たかの すいき
高野 粹基さん(千代川中学校)

「生徒会役員選挙で副会長に選ばれました。一人一人の個性が現れ、みんなが楽しめる体育祭などをしていきたいです。」



ひとみ じゆな
人見 珠奈さん(千代川中学校)

「吹奏楽部でトロンボーンを吹いています。演奏で喜んでもらえるのが楽しみです。東関東大会出場が目標です。」

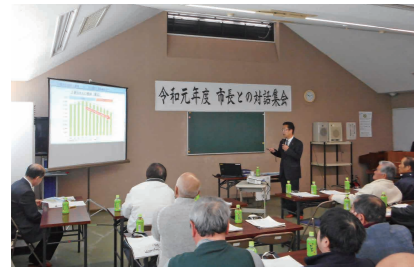
市民協働のまちづくり 問 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

自治会と行政が協働する「市民が主役のまちづくり」へ ～令和元年度市長との対話集会～

区長と市長が、地域の課題についての意見交換を行う対話集会を開催しました。各中学校区を単位に10月10日・リフレこかい(やすらぎの里しもつま)、12月14日・市役所第二庁舎、12月15日・大宝公民館の3会場で、延べ86人の区長が参加しました。

集会は、はじめに、菊池市長が人口減少・超高齢化と普通交付税の削減等の「下妻市の現状と課題」に対する「対応策」として、最新の市の取り組みを説明。続いて、区長と市長とのフリートーク形式の意見交換では、身近な道路整備や空き地の管理、消防団員の負担軽減、防災無線のデジタル化、河川の防災など、多岐にわたる意見や要望が出されました。これらの意見や要望は、関係部署で情報共有を図り、可能なものは速やかに対応するとともに、今後の市政運営の参考にさせていただきます。

今後も、多様な視点や価値観を幅広く施策に反映するため、様々な場での意見交換を行い、「市民が主役のまちづくり」を進めていきます。



市の取り組みを市長が説明(東部中学校区)



施策を提案する区長(下妻中学校区)



要望に回答する市長(千代川中学校区)

受賞者紹介

一般社団法人 日本善行会
令和元年度秋季善行表彰受賞(環境美化)



表彰式に参加する丸山さん(明治神宮参集殿前)

まるやま
丸山 レイ子さん (75歳・大串)

丸山レイ子さん(大串)は、退職をきっかけに平成16年から大串地内および周辺地域において、毎日、午前と午後の2回、愛犬との散歩を兼ねて清掃活動を続けています。この活動により拾い集めたごみは、可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみとして種類ごとに分別し、集積所へ出して、地域の環境美化に多大な貢献をしていることが認められ受賞となりました。

支援体制の確立 問 消防交通課 ☎43-2119 FAX43-4214

(一社)日本ムービングハウス協会と 包括連携協定と災害時支援の協定締結

12月12日、市は、一般社団法人日本ムービングハウス協会との「包括連携協定」並びに「災害時における応急仮設住宅の建設に関する協定」を締結しました。

協定は、下妻市で平時及び災害時に、移動式木造住宅であるムービングハウスを活用するというものです。平時にはまちづくりのため、災害時には応急仮設住宅としてムービングハウスを活用する内容です。

ムービングハウスは、すでに完成したものを移動させて設置することから、迅速に設置ができ、被災された方の生活再建にとっても大変重要なメリットとなります。



協定を締結した同協会佐々木信博代表理事(左)と菊池市長(右)

下妻市議会議員一般選挙投開票結果

令和元年12月8日、任期満了に伴う市議会議員一般選挙が執行され、即日開票されました。投開票結果は次のとおりです。

投票結果

当日有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)
男	女	計	男	女	計	
17,453	17,416	34,869	9,756	10,115	19,871	56.99

開票結果

候補者氏名	党派	得票数	結果	候補者氏名	党派	得票数	結果
原 部 司	無所属	1,368	当選	宇 梶 浩 太	無所属	768	当選
須 藤 豊 次	無所属	1,293	当選	田 中 昭 一	無所属	763	当選
浅 野 通 生	無所属	1,187	当選	小 竹 薫	無所属	712	当選
程 塚 智 則	無所属	1,081.436	当選	端 茂 樹	無所属	701	当選
木 村 穂 摘	無所属	1,052	当選	鈴 木 牧	無所属	697	当選
岡 田 正 美	無所属	1,043	当選	矢 島 博 明	無所属	671	当選
平 井 誠	日本共産党	972	当選	増 田 省 吾	無所属	646	当選
廣 瀬 榮	無所属	917	当選	斯 波 元 気	無所属	634	当選
篠 島 昌 之	無所属	870	当選	平 間 三 男	無所属	619	
程 塚 裕 行	無所属	868.563	当選	中 山 政 博	無所属	615	
山 中 祐 子	公明党	848	当選	松 田 利 勝	無所属	578	
塚 越 節	公明党	783	当選				

問 下妻市選挙管理委員会(市総務課内) ☎43-2115 FAX 43-4214

有料広告欄

地域包括支援 問 介護保険課 ☎43-8264 FAX30-0011

自分の住んでいるまちを住みよくするために 話し合いを重ね 支え合いの地域づくり

市では、地域全体の生活支援体制の強化を目指す「在宅医療・介護連携推進事業」と「生活支援体制整備事業」に取り組んでいます。「在宅医療・介護連携推進事業」では、市内の医療機関・介護施設に勤務する多職種のメンバーで構成される下妻市在宅医療・介護連携推進実行委員会が医療と介護の切れ目ない支援ができるよう2か月毎に話し合いをしています。

「生活支援体制整備事業」は、日常生活の支援や介護予防にかかる体制の整備、そのほかこれらを促進する業務であり、「生活支援コーディネーター(SC)」の配置と併せて「協議体」の設置が求められています。協議体は、「互助を中心とした地域づくりを住民主体で進めるために、助け合い活動をともに創出し、充実させていく組織」のことを言います。市では、市全体という広い視点で協議する「第1層協議体」と、各中学校区のコミュニティで、第1層の機能の下で具体的な活動を展開する「第2層協議体」を設置して、支え合いの地域づくりを推進しています。



寸劇をするケアマネージャーたち

■市民向け講演会を開催

12月15日、市は、当たり前の日常は病気やけがが原因である日突然医療や介護が必要な状況になることから、医療や介護の仕組みを学ぶ、市民向け講演会を市立図書館で開催しました。

講演会は2部構成で開催。1部は東埼玉総合病院の中野智紀医師を講師に迎え、「普通に暮らせる幸せ～生きてるって本当だけども～」をテーマに講演があり、2部ではケアマネージャーらによる寸劇を交えながら介護保険制度に関する情報提供などを行いました。



情報交換をする参加者たち

■鹿嶋市協議体との交流会を開催

12月19日、市協議体は、先進的な取り組みをしている鹿嶋市協議体との交流会を市役所第二庁舎大会議室で開催。交流会では、お互いの地域課題などの情報交換が行われ、既にある支え合い活動の情報共有をしたり、いつまでも住み続けることができるまちづくりには何がかなどを話し合っていました。

「支え合い」を自分のことと捉え、住みよいまちにするためには、一緒に考えることが大切です。協議体に興味のある方は、地域包括支援センターまでご連絡ください。

協働のまちづくり 問 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

地域の魅力PR「スキルアップ研修会」を開催

11月27日、下妻市ネットワーク等連絡協議会(小竹浩子会長)による、スキルアップ研修会が市役所第二庁舎大会議室で開催され、同会員など24人が参加しました。

研修会では、県プロモーション戦略チームによる出前講座「一緒に茨城を売り出しませんか」の講演があり、参加者たちは、茨城県の魅力やPRの手法などについて学んでいました。講演後、参加者からは、県の魅力として下妻市には梨や豚肉といった美味しい食べ物があることを講師に紹介しました。参加者は、「一人一人が自分の住んでいる地域の魅力を知り、国内外にPRしていくことが一番大切だとわかった。」と研修の感想を話していました。



魅力のPR手法を学ぶ同会員たち

有料広告欄

ごみ組成調査の結果から見てきたもの

ごみの減量・分別・リサイクルにご協力を!!

市では、今後の基礎資料を得ることを目的に、市内のごみ集積所を無作為に抽出し、家庭から出されているごみがどの程度分別されているかを分析する、ごみの組成調査を毎年1回実施しています。令和元年11月に実施した調査結果は、下記のグラフのとおりです。

■ごみ組成調査結果

資源リサイクルの推進とごみ排出ルールの徹底

令和元年度の調査の結果、リサイクル可能な資源ごみの混入割合は「可燃ごみ」では全体の19.1%、「不燃ごみ」では全体の43.5%となっています。いまだ多くのリサイクル可能なものが可燃ごみ・不燃ごみとして捨てられてしまっていることがわかります。資源として排出することで、市指定ごみ袋を必要とする家庭ごみを減らすことができ、地球資源・地球環境の保全につながります。市で分別回収していない食品トレーなどもスーパーなどの民間事業者でリサイクル資源として回収しているものもありますので、積極にご活用ください。

また、「不燃ごみ」では、可燃ごみ(6.5%)の混入が見受けられました。市では、このようなルールの守られていないものがあった場合には、ごみ袋に黄色の【回収できませんシール】を貼付し、分別や正しい排出方法の徹底を推進しています。

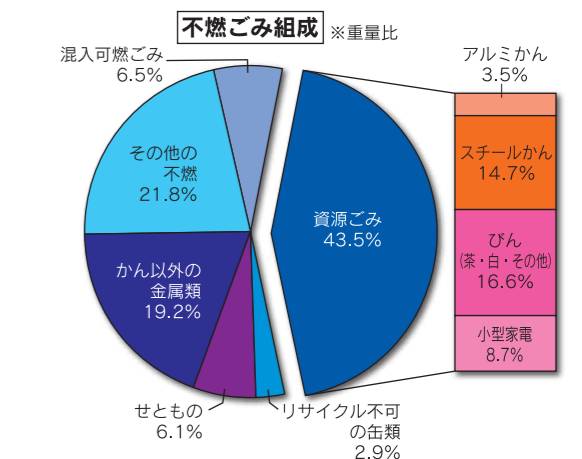
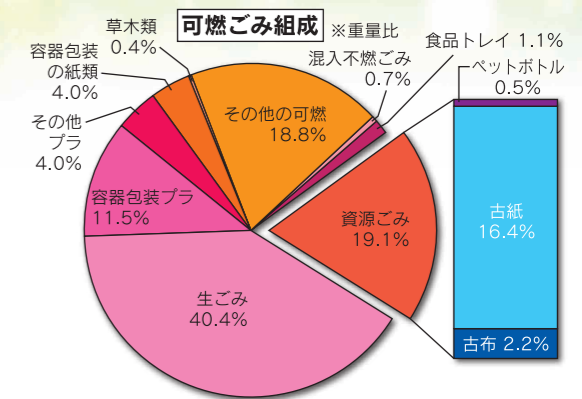
■水切り運動推進

水切りをして、生ごみの水分を減らしましょう

一般的に可燃ごみの約4割は生ごみで、生ごみの約7割が水分と言われています。生ごみなどの可燃ごみはクリーンポート・きぬで焼却していますが、水分が多いと焼却温度が上がりにくく焼却効率が悪くなります。生ごみの水切りをすることで水分が減り、焼却効率の向上につながります。また、生ごみの水分が減ることでごみ全体の重量が減少し、ごみ収集車で運搬する際の燃費向上にもつながります。

生ごみの水切りの徹底は、単純な市の経費削減だけではなく、家庭でもごみの重量が減り、ごみ出しの負担軽減になるほか、ごみの腐敗防止や悪臭対策も期待できます。また、焼却、運搬の両面から二酸化炭素の発生を抑えることができ、地球温暖化の抑制にもつながります。

地球環境と地域のごみ集積所を清潔に使うためにも、生ごみの水分を減らしましょう。



生ごみの水分が減ることでごみ全体の重量が減少

ごみ分別アプリをご利用ください



「下妻市ごみ分別アプリ」では、ごみに関するさまざまな情報を確認することができます。収集カレンダーやごみ分別辞典など、日々使える便利な情報を得ることができます。

iPhone用



Android用



有料広告欄

表敬訪問 全国大会へ出場する中学生が大会出場の報告に訪れました

教育の充実・人権尊重 問 指導課 ☎44-0746 FAX43-9608

第11回全日本少年春季軟式野球大会
日本生命トーナメント出場
東部中学校野球部



東部中学校 野球部
キャプテン 端 心聖さん
「全国大会ではチーム一丸となつて、必死に戦います」
開催日:3月21日~26日
場 所:静岡県草薙総合運動硬式
野球場

第33回全国都道府県対抗
中学バレーボール大会
茨城県JOCバレー選抜代表選手



下妻中学校 男子バレー部 3年
赤荻 隼斗さん
「県代表に選ばれたからには、下妻中のプライドを持って頑張ります」
開催日:12月25日~28日
場 所:丸善インテックアリーナ大阪

全国U15バスケットボール選手権
プレ大会出場
下妻中女子バスケットボール部



下妻中学校 女子バスケットボール部
キャプテン 清水 瑠奈さん
「3月の全国大会に向けて、しっかりと練習して頑張ります」
開催日:3月26日~29日
場 所:武蔵野の森
総合スポーツプラザ

令和元年度「いじめ防止標語コンクール受賞者並びに優秀教員および教育論文受賞者表彰式」を開催

12月4日、いじめ防止標語コンクールの最優秀賞2人、学習指導や生徒指導などの教育分野で顕著な教育効果をあげた優秀教員2人と教育論文の入賞者9人が表彰されました。同標語コンクールは、いじめをしない、いじめを許さない心を育てるため毎年開催されています。

■いじめ防止標語コンクールの入賞者

《最優秀賞》

総上小学校 5年 國府田 明希
いじめはね 「やめる」じゃなくて 「はじめない」
下妻中学校 3年 小野里 夏海
気づこうよ 笑顔の裏の SOS

《優秀賞》

上妻小学校 1年 角田 優空
いないかな? えがおのきえた おともだち
大形小学校 2年 渡辺 銀
いいところ いっぱいみつけれ いじめゼロ
下妻小学校 3年 早乙女 悠
声かけ合っ ひとりぼっち ゼロ作せん
上妻小学校 4年 直江 蒼太
見すごすな 一人の命 守るため
高道祖小学校 6年 松崎 あかり
その冗談 相手も本当に 笑ってる?
下妻中学校 1年 中村 侑來
ためないで 悩みや不安 聞かせてよ
下妻中学校 2年 中原 伶菜
見て見ぬふりはもうしない 勇気を出して 一歩前へ



横瀬教育長に表彰される小野里さん(中)と國府田さん(右)

英語教育 問 指導課 ☎44-0746 FAX43-9608

「第11回下妻市小中学校合同英語フォーラム」を開催

国際交流 問 指導課 ☎44-0746 FAX43-9608



スピーチ力を披露する入賞者



英語でフリートークをする小学生

12月12日、市は千代川公民館を会場に、市内小中学生が授業などで学んだ英語を実際に使って対話を楽しむ「第11回下妻市小中学校合同英語フォーラム」を開催しました。

フォーラムには、市内の小学校9校の6年生48人と中学校3校の1・2年生15人が参加。小学生はショートスピーチとフリートークに挑み、中学生は3人1組で、自分の好きなことや好きな場所などをテーマにして、身振り手振りを交えながら3分間の対話を行いました。フォーラムは、「聞くこと」「話すこと」を通して英語の音声や表現に慣れ親しむことをねらいとし、フォーラムを通して、英語でコミュニケーションを図る楽しさを体験していました。小中合同の開催により、児童と生徒、教職員間の連携を深め、小中一貫した英語教育の充実が図られました。

中国武威市から児童52人が来訪して国際交流 騰波ノ江小で「中国の児童と交流会」開催

12月13日、中国甘肅省武威市の武威師範学校附属小学校の児童52人が騰波ノ江小学校を訪問し、同小の児童124人、同幼稚園の園児11人と合唱や楽器演奏、レクリエーションなどで交流を深めました。この交流会はJOA日本語学院(下妻丁)の仲介で実現しました。

交流会は、騰波ノ江小児童らがダンスや合唱、地域住民らの祭囃子の歓迎で始まり、武威市の児童が中国の音楽を合唱や楽器演奏で披露して応えていました。レクリエーションでは、児童たちが紙飛行機、大縄跳びなどで遊びながら日本の文化交流を楽しんでいました。

午後には、ほっとランドきぬに会場を移し、武威市の児童は市スポーツ少年団下妻FC1984とのサッカーの交流試合を行い、ボールを蹴りあい交流を深めていました。



レクリエーションで交流を深める児童

有料広告欄

有料広告欄



白煙を上げドリフトを競う2台のマシン



セレモニーで演奏を披露する千代川中学校吹奏楽部

爆音響かせ 世界一を競う

FIAインターコンチネンタル・ドリフティング・カップ2019 12月1日

自動車の運転技術「ドリフト」競技の世界一を決める、国際自動車連盟(FIA)公認「FIAインターコンチネンタル・ドリフティング・カップ2019」が筑波サーキットで開催され、17の国と地域から集まった24人のドライバーが技を競い合いました。

昨年までのお台場とは打って変わり、今年は本格サーキットが戦いの舞台。中でもヘアピンコーナーでのドリフトは圧巻で、接触すれすれの並列したマシンが爆音を響かせ白煙を上げながら後輪を横滑りさせる姿に、来場者は魅了されていました。

決勝レース前のセレモニーでは千代川中学校吹奏楽部が力強く、軽快な演奏を披露し、地元開催の世界大会を盛り上げました。



横断歩道の渡り方を学ぶ園児たち

年末の交通安全防止県民運動 12月2日 園児84人が学ぶ

年末の交通事故防止県民運動(12月1日～15日)に伴い、下妻いずみ幼稚園で交通安全教室を実施しました。教室では、茨城県警察本部や下妻警察署、下妻地区交通安全協会の協力により、人形を使った腹話術や安全な横断歩道の渡り方を行い、交通ルールやいのちの大切さについて学びました。

最後に、みんなで「道路に出るときはピタッと止まる。(飛び出さない)」「シートベルトはカチッと締める。」の約束をしました。

「にちようびのおはなし会クリスマススペシャル」が市立図書館の児童室おはなしコーナーと2階ギャラリーで行われました。約80人の親子が参加して、クリスマスのおはなしを聞いたり、工作をしたり楽しんでいました。おはなし会では、1枚の赤い布がみんなを幸せにする「びったりのクリスマス」などの読み聞かせが行われ、お姫様などに仮装した子どもたちが話に耳を傾けていました。工作では、ペットボトルや銀紙を使って、男の子が剣、女の子が魔法の杖を作り、ギャラリーに設置されたお城の前で記念撮影をして、図書館のクリスマスを楽しんでいました。

絵本と工作でクリスマス 12月22日



工作を楽しむ参加者たち

スポーツクラブ がんばる小・中学生!!

2019年12月号掲載記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

- 【誤】■中学校新人体育大会県西地区大会
 <柔道>
 女子個人 千代川中学校 2年 中島 瑞望 優勝
- 【正】■中学校新人体育大会県西地区大会
 <柔道>
 男子個人 千代川中学校 2年 中島 瑞望 優勝

小学生

- T-FIVE CUP 関東大会
 <女子バレーボール>
 スマイルキッズスポーツ少年団 優勝
- 第19回全国小学生ソフトテニス大会茨城県予選会
 <ソフトテニス>
 下妻JSTクラブスポーツ少年団 優勝
 騰波ノ江小 4年 齋藤 花実 第3位
 下妻砂沼クラブJrスポーツ少年団 優勝
 総上小 5年 山野 凜 第3位



楽しみながら乗り方を教わる子どもたち

吉川プロらが初心者を楽しませ伝える

スケートボードスクール開催 12月22日

12月22日、「Waiwaiドームしもつま」のスケートボードパーク「B.E. step125 -shimotsuma-」でまちづくり市民グループ「しもつま3高ストリートスポーツ部」協力のもと、スケートボードスクールが開催され、5歳から11歳の初心者11人が参加してスケートボードを楽しんでいました。

スクールでは、吉川楓プロなど3人が講師となり参加者のレベルに合わせて、乗り方から基本的な技などを教えていました。

参加者の母親の30代女性は「子どもにスケートボードを教えることができなくて困っていた。こんな感じで教室をしてくれるとうれしい」と話し、チャレンジする子どもたちがパーク内で楽しむ姿を見守っていました。



サンタクロース姿でゴミ拾いする草間さん

きれいなまちをプレゼント

100人サンタでゴミ拾い開催 12月22日

12月22日、まちづくり市民グループ「しもつま3高」は活動拠点の「かふえまる」やWaiwaiドームしもつま周辺をクリスマスにちなみサンタクロースなどの格好で清掃活動をする「100人サンタでゴミ拾い」を開催しました。

活動には赤い帽子などを身につけた約30人が参加。寒空の下、周辺のごみを拾い、きれいなまちをプレゼントしてくれました。

活動後、企画した草間さんは「みんなでまちをきれいにして地域へ感謝をしたかった。」と話し、参加した子どもたちにお菓子を配っていました。

まちのわだい Town Topics

手作り門松で迎える新年

ものづくり&鬼怒川でクリスマス 12月5日

河川で安全に自然体験や自然学習を行う目的として活動する青龍楽校少年団は、今年で6回目となる「ものづくり&鬼怒川でクリスマス」を開催。団員40人が参加して千代川公民館で「ミニ門松作り」、鬼怒フラワーラインで「イルミネーションの飾り付け・点灯式」を行いました。

門松作りでは、桜川どこでも竹とんぼクラブから指導を受けながら、3本の竹を縄で幾重にも巻いて縛り、松や南天などで飾り付けをし、思い思いの門松を作っていました。

鬼怒フラワーラインのイルミネーションの点灯式では、サンタクロースが登場し、一足早いクリスマスプレゼントを届けました。



縄の縛り方を教わる子どもたち

年齢を超えて楽しめる 囲碁

ねんりんピック囲碁交流県代表石濱さん

第32回ねんりんピック囲碁交流会が11月10-11日と歌山県海南市の海南保健福祉センターで開かれ、石濱大さん(高道祖)が県代表チームの一員として参加しました。石濱さんは中学生から囲碁を始め大学では囲碁部に所属。就職後、囲碁から離れましたが、退職後に再開。昨年5月の茨城県代表選手選考会で優勝し、県代表となり、ねんりんピックでは主力として活躍しました。

石濱さんは「囲碁は年齢に関係なく互いの考えをぶつけ合うのが楽しい。全国大会に出て、自分の伸びしろを感じた。囲碁の楽しさを伝えながら、仲間を増やしたい」と話してくれました。



仲間と囲碁を楽しむ石濱さん(左から2番目)

わがやのにんきもの

このコーナーでは、市内在住の1~3歳までのお子さんの写真に、お父さん・お母さんのコメントをつけて紹介しています。誕生日など、思い出の1ページとしていかがですか？ご希望の方は、【秘書課・広報広聴係 ☎43-2112】までご連絡ください。



うつのしょうま
宇津野 生真ちゃん

真人・美代子さんの二男 大園木

朝から「Happyバースデートウーユー」を歌うご機嫌な生真。お兄ちゃんが大好きで何でも真似をすることがマイブーム。2人の楽しそうな姿を見ることが何よりもうれしい父ちゃんと母ちゃんです。今年も笑顔の溢れる楽しい1年にしようね！



こじま はると
小島 颯斗ちゃん

一輝・千鶴さんの長男 筑波島

歌やダンスが得意で、家族の前で披露してはみんなを笑顔にしてくれるわが家のムードメーカー的存在の颯斗。好奇心旺盛で、今は新幹線や電車で夢中です。何事も「自分でやる!」と、すっかりお兄さんらしくなりました。これからも元気に大きく成長してね。



いと まこ
磯 未来ちゃん

利幸・麻美さんの二女 平方

1歳5カ月になった未来。走るのも、お話しも上手になって、食べることが大好き!いつもお姉ちゃんの後を追って、同じことをやろうとする姿には本当に驚かされます。亜来の優しさも天下一品。2人とも天使です。元気にすくすく大きくなあれ!

みんなのギャラリ

認定こども園 ふたば文化
「サンタさんに会えますように☆」



クリスマス会にむけて、子どもたちと相談しながら、クラス毎に制作をしたり絵を描きました。サンタさんが喜ぶように「ツリーや雪だるまを作る!」「サンタさんに絵を見せてあげる!」などサンタさんに手紙を書いたりしています。クリスマス会を心待ちにしている子どもたち。サンタさんに会えるといいね。



▲年長児の皆さん

口頭詩

子どもの純粋な心のつぶやき



おおつかのあ
5歳5カ月時点
(法泉寺保育園)

うまれてきてよかった
まのあやのこ
たからものていけてあげがう
まのおおあきんも きとまのこ
きとからものなたね
あねー うまれてなかつたら
めもえなし からたもなかつたら
おともだちもあえないし
ままとはほにもあえなかつたね
だからのあちゃん うまれてきてよかった

【解説】
私のお手伝いをして
くれていたので、「ママ
助かるよー。ありがと
う。ままとってのあち
やんとお姉ちゃんは宝物
だよー」っと話していた
らうれしそうに話してく
れました。
採集 母 大塚有香里

市民文芸

俳句

銀杏黄葉降る輝きの中に佇つ
皇帝ダリアはまだ咲いてる散髪屋
中山 香(大宝)

短歌

筑波みかんの皮を干しつっさりサリと
七味をつくる器用なおばさま
関 千代子(下妻乙)
病葉を踏み登り行く山道の
岩、真清水を礼しただく
高橋 京子(坂本新田)
地も宇宙もつまりは微粒子どうせとは
思わぬただの一票なれど
倉田 淑子(原)

「私物語」

わたしからあなたへ



おおつか まい
大塚 真衣さん(本宿町)

私は、生まれも育ちも下妻っ子。ただ今子育て真っ最中。日々慌ただしい毎日の中、一番の悩みは長女! 娘とは性格がそっくりで相性最悪。娘のありのままを受け止めようと思っても怒ってばかりの毎日。
そんな時は、趣味の散歩・ヨガ・半身浴でリフレッシュ!そして何よりも心の支えは、家族や友達存在である。話を聞いて共感してくれたり、アドバイスをしてくれるように。
てくれるかけがえのない人たち。いつも救われている。気持ちクリアになるとまた歩き出せる。そして、娘にも「ごめんね、ありがとう、大好きだよ」が言える。自分はまた発展途上。ダメな自分と向き合っ前に進んで行きたい。小さな目標と大きな夢を持って明日はもっといい日になると信じてみよう。最後はいつでもハッピーエンドを迎えられるように。

有料広告欄

有料広告欄

相談ごと

◆行政相談

時 2月7日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 千代川公民会 1階 小会議室
 時 2月21日(金) 午後1時30分～3時30分
 所 市役所本庁舎 3階 小会議室
 問 秘書課 ☎43-2112 FAX 43-1960

◆人権相談

時 2月21日(金) 午後1時30分～午後3時30分
 所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
 問 福祉課 人権推進室
 ☎43-8246 FAX 43-6750

◆こころの健康相談

時 2月12日(水) 午後1時～5時(予約制)
 所 市役所第二庁舎 3階 小会議室
 問 福祉課 ☎43-8352 FAX 43-6750

◆消費生活相談

時 月・火・木・金曜日(毎週)
 午前9時～正午 午後1時～4時30分
 日曜日(2月23日) 午前9時～正午
 所 下妻市消費生活センター(千代川庁舎内)
 問 下妻市消費生活センター
 ☎44-8632 FAX 44-9370

◆納税相談

・夜間納税相談
 時 2月6日(木)・20日(木) 午後5時15分～7時
 ・休日納税相談
 時 2月23日(日) 午前8時30分～午後5時
 所 市役所本庁舎 1階 収納課
 問 収納課 ☎43-8274 FAX 44-9411

◆法律相談

時 2月4日(火)・18日(火)
 午後1時30分～3時30分 ※事前予約必要(当日不可)
 所 市役所第二庁舎 3階 中会議室
 時 2月25日(火)
 午後1時30分～3時30分 ※事前予約必要(当日不可)
 所 市役所本庁舎 3階 中会議室
 ※相談開始時間は、状況により遅れる場合があります
 問 下妻市社会福祉協議会
 ☎44-0142 FAX 44-0559

人口と世帯 1月1日現在の常住人口 ()=前月比

人口	41,861人	(- 54)
男	21,013人	(- 39)
女	20,848人	(- 15)
世帯数	15,832世帯	(+ 10)

テレフォンサービス

◆火災・災害のとき ☎0296-44-3111
 ◆市役所などの行事・催物 ☎0296-43-4000

下妻市公式Facebookページ



健康カレンダー Health Calendar 2月1日～2月29日

2/1 土		夜 小西
2 日	在 浅田医院 ☎44-3957	夜 小西
3 月		小西
4 火	元気アップ教室 9:15～9:30 2歳児歯科健診(平29.12月生) 13:15～13:30	小西
5 水		小西
6 木	すくすく相談(予約制) 13:30～	小西
7 金	ぴよぴよ教室 10:00～10:30 5か月児健診(令1.8月生) 13:15～13:30	小赤
8 土		夜 小西
9 日	在 古橋医院 ☎44-2792	夜 小赤
10 月		小西
11 火	在 とやまクリニック ☎30-5010	夜 小古
12 水	パクパク離乳食教室(予約制) 10:00～10:15	小西
13 木	1歳6か月児健診(平30.7月生) 13:15～13:30	小西
14 金	3歳児健診(平28.11月生) 13:15～13:30	小赤
15 土		夜 小西
16 日	在 三津山クリニック ☎48-9131	夜 小友
17 月		小西
18 火		小西
19 水	ママサロン 13:30～15:30	小西
20 木	しもつまウォーク 9:00～9:30 砂沼広域公園テニスコート北側 すくすく相談(予約制) 13:30～	小西
21 金		小赤
22 土		夜 小西
23 日	在 まつたこどもクリニック ☎30-5558	夜 小西
24 月	在 渡辺クリニック ☎43-7773	夜 小友
25 火		小古
26 水		小西
27 木		小西
28 金		小赤
29 土		夜 小西

※場所の記載がないもの=下妻保健センター

在 休日在宅当番医 午前9時30分～午後4時

夜 夜間応急診療所 診療科目:内科
 下妻保健センター内 ☎43-1990
 土・日・祝日(4月30日～5月2日、1月1日を除く):午後7時～翌朝7時

小 小児救急当番医
 月・火・水・木・金・土曜日:午後6時～午後11時
 日曜・祝日・年末年始(12月29日～1月3日):午前9時～午後4時
 小児輪番病院は、入院治療を必要とする子供の救急医療を行っています。
 受診される際は、医療機関に必ず事前に電話でご相談ください。
 ・西…茨城西南医療センター病院(境町2190) ☎0280-87-8111
 ・友…友愛記念病院(古河市東牛谷707) ☎0280-97-3000
 ・赤…古河赤十字病院(古河市下山町1150) ☎0280-23-7111
 ・古…古河総合病院(古河市鴻巣1555) ☎0280-47-1010

茨城子ども救急電話相談
 実施時間帯:24時間365日
 プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは、局番なしの#8000
 その他の電話からは☎03-5367-2367

茨城おとな救急電話相談
 実施時間帯:24時間365日
 プッシュ回線の固定電話、携帯電話からは、局番なしの#7119
 その他の電話からは☎03-5367-2365

令和2年度

広告募集

●広報しもつま
 ●市ホームページ
 に掲載する広告を募集します

市では、地域産業の振興を図るとともに、広告掲載料による自主財源の確保を目的として、「下妻市広告掲載取扱に関する要綱」を定め、広報しもつまや市ホームページに広告を掲載する事業者などを募集しています。

募集内容(下図参照)

- 「広報しもつま」は、原則として毎月10日に発行しています。オールカラーで13,700部作成し、市内のご家庭に各戸配布しているほか、市の施設や駅、ショッピングセンターなどにも置いています。各ページの最下段に広告枠を設けています。
- 「市ホームページ」への広告掲載は「バナー広告」とし、掲載位置はトップ画面の中で市が指定した位置となります。

広告の位置、規格および掲載料

種類	位置	規格	回数又は月数	掲載料
1 広報しもつま	最下段(表紙および最終面を除く)	通し枠 (42mm×178mm)	1回	15,000円
			連続3回	43,000円
			連続6回	80,000円
		2分の1枠 (42mm×88mm)	連続12回	150,000円
			1回	8,000円
			連続3回	23,000円
2 市ホームページ	縦43ピクセル、横138ピクセル、 8KB以内、GIF形式(アニメーション可) またはJPEG形式	規格(1枠)	連続6回	42,000円
			連続12回	80,000円
			広告の掲載位置は、市ホームページのトップ画面で、市の指定する位置とする。表示方法は、「バナー広告」とする。	
			1月	15,000円
			連続3月	43,000円
連続6月	80,000円			
連続12月	150,000円			

申込資格

住所または事業所を有する市町村の市町村税を滞納していないもの。
 ※「下妻市広告掲載の取扱いに関する要綱第3条」に定められた広告(公の秩序又は善良の風俗に反するおそれのあるものなど)は掲載できません

申込締切

令和2年2月6日(木)まで

申込方法

広告掲載申込書に、下記の添付書類を添えて、お申し込みください。
 ○添付書類
 ・広告原稿(案)
 ・住所または事業所を有する市町村の市町村税の滞納がないことを証する書類(市内に住所または事業所を有する場合を除く)
 ※広告掲載申込書は、市役所秘書課(本庁舎2階)に用意してあります。市ホームページからダウンロードできます

申し込み・問い合わせ 秘書課 ☎43-2112
 FAX 43-1960



市ホームページ 有料広告掲載

有料広告欄